

# 平成18年5月分電力需給状況

## 需要の概要

平成18年5月の販売電力量は、21億8千2百万kWh時、前年比 104.3%となった。

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、4月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる暖房需要の増などから、前年比 107.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は堅調に推移し、前年比 104.6%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、機械などが前年を上回ったことから、前年比 102.6%となった。

## 需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	712	107.9
	電 力	154	98.5
	計	866	106.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	458	104.6
	産業用電力	858	102.5
	うち大口電力	(663)	(102.6)
	計	1,316	103.2
販売電力量 計		2,182	104.3
融 通		522	82.7

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



## 大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		18/5月	18/4月	18/3月
紙・パルプ	124	103.8	106.4	114.6
化 学	146	104.1	105.6	109.7
鉄 鋼	75	85.4	85.3	87.6
機 械	134	107.9	105.8	108.0
そ の 他	184	105.5	105.2	105.8
合 計	663	102.6	102.9	106.0

(参考2) 4県都平均気温

	18/4月				18/5月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	13.0	14.2	14.3	13.9	19.5	18.3	20.6
平年差	0.3	0.4	2.0	0.7	1.8	0.4	0.7	0.7
前年差	1.6	1.0	3.5	2.0	0.4	0.8	0.1	0.1

## 供給の概要

- 原子力は、定検の影響により前年比 55.6%となった。
- 水力は、豊水および前年の湯水の反動により、前年比 219.7%となった。
- 火力は、原子力の減少や需要の増加などにより、前年比 130.2%となった。

## 供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
	電力量	前年比		
原子力	(29) 851	55.6	出水率 125.6% (17年5月出水率 66.4%)	
水 力	(17) 484	219.7		
火 力	(54) 1,568	130.2		
発受電計	(100) 2,903	98.3		
その他	10			
供 給 計	2,893	98.1		

注：( )内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)			
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(101.9) 503	(104.1) 362	(104.8) 762	(106.1) 555	

注：( )内は前年比